

さつま町内の20区公民館が取り組んで特色ある活動、イベントなどを紹介しています。



館長 福原 成夫さん

二渡地区は、薩摩川内市と境を接し、川内川沿いに水田地帯が開けるなか、今から270年以上前に泊野川から取水するため開削した用水路「二渡新田」約7kmは、今でも地区の水田を潤わしています。

また、国道267号が地区を貫通する交通の要衝の地でもあり、この国道沿いに平成16年4月、生産直売所「せせらぎの郷」もオープンし、川内川のホタル観賞事業などとともに、二渡区の地域活性化のシンボルとなっています。



◆人口 867人

◆世帯数 377世帯

◆公民会数 4公民会

地域活動



二渡新田井手溝の維持、管理を毎年5月と7月に定期的に4集落総出で清掃作業を実施しています。また、公民会による清掃作業も随時行われ、農業用水はもとより、防火、生活用水としても活用されている二渡新田です。

イベント



地区外との交流、親睦を図ることを目的に、5月下旬の2日間、ホタル舟によるホタル鑑賞会を実施しています。毎年、約700人が訪れ交流を深めています。むらづくり委員によるおにぎり、焼き鳥、カレー、焼きそば、農産物などの販売もあり、区の大イベントとなっています。

生産直売所



せせらぎの郷二渡は、生産組合で運営しています。地元で取れた新鮮な農産物や水産物をはじめ、加工品、惣菜が並んでいます。

伝統的行事



二渡南方神社で3年に1回、地域の五穀豊穡と家内安全を祈願する太鼓踊り、一本矢旗と秋津舞が奉納されます。